

流動性規制第3の柱に基づく開示事項

I. 流動性リスクに関する開示事項

1. 流動性に係るリスク管理の方針及び手続の概要に関する事項

流動性リスクは銀行が存続する上で最も基本的かつ重要なリスクであるとの認識のもと、資金繰りに関して市場調達に過度に依存することのないよう管理するほか、速やかに資金化できる資産を一定水準以上保有する等により流動性リスクに備えることを基本方針としています。

流動性リスク管理にあたっては、当行を取巻く環境変化など流動性リスクに与える要因の特定・分析・評価をもとに、年度ごとに「流動性リスク管理方針」を策定し取締役会の承認を得ております。「流動性リスク管理方針」では、流動性リスク管理における限度枠等を定め、流動性リスク統括部署において日次で管理しています。

流動性リスクの状況については、定期的に「ALM・統合リスク管理委員会」、「ALM・統合リスク管理会議」及び取締役会に報告しています。

2. 流動性に係るリスク管理上の指標に関する事項

当行では、資金繰りの逼迫度を「通常時」「懸念時」「危機時」に区分し、資金繰り逼迫度に応じた対応策や体制を定めております。リスク管理指標としては、流動性カバレッジ比率を用いており、規制水準(100%以上)より厳しい水準を定め管理しております。また、外貨では資金繰り逼迫区分に応じた向こう1週間と向こう4週間における調達限度額を定め、過度な市場調達や短期調達とならないように管理しております。

3. その他流動性に係るリスク管理に関する事項

特に外貨調達は市場調達の割合が高いことから、複数の取引先とコミットメント形式の通貨スワップ契約を締結し、市場環境の悪化などに備えております。

また、流動性ストレス時の対応として「非常事態マニュアル（金融危機編）」を定め、緊急時に迅速かつ適切な対応を図る体制を整備しております。

II. 流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

1. 連結流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

イ.時系列における連結流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

2024年3月期の連結流動性カバレッジ比率は、適格流動資産の増加を主因に、2023年12月期対比5.0ポイント上昇し156.5%となりました。なお、連結流動性カバレッジ比率は過去2年間に渡り、規制水準を上回る水準で推移しております。

ロ.連結流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

連結流動性カバレッジ比率の平均値は、流動性カバレッジ比率に関する基準の規制水準を上回って推移しており、流動性リスク管理上、問題ないと認識しております。

ハ.算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

算入可能適格流動資産の通貨又は種類等の構成に著しい変動はありません。

ニ.その他連結流動性カバレッジ比率に関する事項

- (1)流動性比率告示第29条に定める「適格オペレーショナル預金に係る特例」は適用しておりません。
- (2)流動性比率告示第38条に定める「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」は適用しておりません。
- (3)連結対象子会社について、流動性カバレッジ比率の水準への影響が極めて小さい小規模の連結子法人等は、簡便的な取扱いをしております。
- (4)平均値算出にあたり、日次データを使用せず、前月末データを使用している項目は以下の通りです。
 - ①安定・準安定預金の判定及びリテール・ホールセール判定を行う属性データ
 - ②個人及び中小企業等の当座貸越に関わる与信ファシリティ金額

2. 単体流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

イ.時系列における単体流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

2024年3月期の単体流動性カバレッジ比率は、適格流動資産の増加を主因に、2023年12月期対比1.1ポイント上昇し152.9%となりました。なお、単体流動性カバレッジ比率は過去2年間に渡り、規制水準を上回る水準で推移しております。

ロ.単体流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

単体流動性カバレッジ比率の平均値は、流動性カバレッジ比率に関する基準の規制水準を上回って推移しており、流動性リスク管理上、問題ないと認識しております。

ハ.算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

算入可能適格流動資産の通貨又は種類等の構成に著しい変動はありません。

ニ.その他単体流動性カバレッジ比率に関する事項

- (1)流動性比率告示第29条に定める「適格オペレーショナル預金に係る特例」は適用しておりません。
- (2)流動性比率告示第38条に定める「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」は適用しておりません。
- (3)平均値算出にあたり、日次データを使用せず、前月末データを使用している項目は以下の通りです。
 - ①安定・準安定預金の判定及びリテール・ホールセール判定を行う属性データ
 - ②個人及び中小企業等の当座貸越に関わる与信ファシリティ金額

Ⅲ. 安定調達比率に関する定性的開示事項

1. 連結安定調達比率に関する定性的開示事項

イ.時系列における安定調達比率の変動に関する事項

2024年3月期の連結安定調達比率は、流動資産の額及び貸出金又はレポ形式の取引による資産及び有価証券その他これに類するものの額の増加を主因に、2023年12月期対比3.1ポイント低下し、141.2%となりました。また、安定調達比率規制が適用された2021年9月期以降大幅な変動はなく、規制水準を大きく上回る水準で推移しております。

ロ.流動性比率告示第101条各号に掲げる要件を満たす場合

「相互に関係する資産及び負債」に計上した額は、仲介金融機関として資金を転貸する取引であり、流動性比率告示第101条各号に掲げる要件を満たしております。

ハ.その他安定調達比率に関する事項

(1)連結安定調達比率は、安定調達比率に関する基準の規制水準を大きく上回って推移しており、流動性リスク管理上、問題ないと認識しております。

(2)連結対象子会社について、安定調達比率の水準への影響が極めて小さい小規模の連結子法人等は、簡便的な計算をしております。

2. 単体安定調達比率に関する定性的開示事項

イ.時系列における安定調達比率の変動に関する事項

2024年3月期の単体安定調達比率は、流動資産の額及び貸出金又はレポ形式の取引による資産及び有価証券その他これに類するものの額の増加を主因に、2023年12月期対比4.3ポイント低下し、143.8%となりました。また、安定調達比率規制が適用された2021年9月期以降大幅な変動はなく、規制水準を大きく上回る水準で推移しております。

ロ.流動性比率告示第101条各号に掲げる要件を満たす場合

「相互に関係する資産及び負債」に計上した額は、仲介金融機関として資金を転貸する取引であり、流動性比率告示第101条各号に掲げる要件を満たしております。

ハ.その他安定調達比率に関する事項

単体安定調達比率は、安定調達比率に関する基準の規制水準を大きく上回って推移しており、流動性リスク管理上、問題ないと認識しております。

IV. 流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項

1. 連結流動性カバレッジ比率

(単位：百万円、%、件)

項目		2024年3月期		2023年12月期	
適格流動資産 (1)					
1	適格流動資産の合計額	4,183,866		4,039,731	
資金流出額 (2)					
		資金流出率を 乗じる前の額	資金流出率を 乗じた後の額	資金流出率を 乗じる前の額	資金流出率を 乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	6,675,422	493,347	6,629,469	491,935
3	うち、安定預金の額	2,562,342	79,221	2,519,610	77,846
4	うち、準安定預金の額	4,111,856	414,126	4,108,754	414,089
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	3,687,155	2,329,451	3,623,281	2,300,107
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	-	-	-	-
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホール セール無担保資金調達に係る資金の額	3,654,243	2,296,538	3,551,626	2,228,451
8	うち、負債性有価証券の額	32,912	32,912	71,655	71,655
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	21,307		12,889	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリ ティに係る資金流出額	2,194,961	400,336	2,193,613	398,417
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	187,954	187,954	185,216	185,216
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	-	-	-	-
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	2,007,006	212,381	2,008,397	213,201
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	67,161	57,399	68,180	61,875
15	偶発事象に係る資金流出額	63,788	1,275	63,602	1,272
16	資金流出合計額	3,303,118		3,266,497	
資金流入額 (3)					
		資金流入率を 乗じる前の額	資金流入率を 乗じた後の額	資金流入率を 乗じる前の額	資金流入率を 乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	-	-	-	-
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	715,264	411,037	693,724	401,941
19	その他資金流入額	261,576	219,450	236,960	198,741
20	資金流入合計額	976,840	630,488	930,685	600,683
連結流動性カバレッジ比率 (4)					
21	算入可能適格流動資産の合計額	4,183,866		4,039,731	
22	純資金流出額	2,672,629		2,665,813	
23	連結流動性カバレッジ比率	156.5		151.5	
24	平均値計算用データ数	58		62	

財務データ

自己資本の充実の状況

流動性に係る経営の健全性の状況

報酬等に関する開示事項

2. 単体流動性カバレッジ比率

(単位：百万円、%、件)

項目		2024年3月期		2023年12月期	
適格流動資産（1）					
1	適格流動資産の合計額	3,864,269		3,848,212	
資金流出額（2）					
		資金流出率を 乗じる前の額	資金流出率を 乗じた後の額	資金流出率を 乗じる前の額	資金流出率を 乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	6,002,286	454,801	5,974,003	454,179
3	うち、安定預金の額	2,117,788	63,533	2,090,348	62,710
4	うち、準安定預金の額	3,883,274	391,267	3,882,550	391,469
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	3,500,638	2,285,948	3,447,399	2,261,449
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	3,465,726	2,251,035	3,373,914	2,187,965
8	うち、負債性有価証券の額	34,912	34,912	73,484	73,484
9	有担保資金調達等に係る資金流出額		21,307		12,889
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	2,020,277	396,127	2,027,704	396,356
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	187,954	187,954	185,216	185,216
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	1,832,322	208,172	1,842,488	211,140
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	20,608	12,342	19,734	16,683
15	偶発事象に係る資金流出額	52,935	1,058	53,093	1,061
16	資金流出合計額		3,171,584		3,142,621
資金流入額（3）					
		資金流入率を 乗じる前の額	資金流入率を 乗じた後の額	資金流入率を 乗じる前の額	資金流入率を 乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	723,026	429,617	700,526	416,134
19	その他資金流入額	256,413	216,099	228,516	192,356
20	資金流入合計額	979,440	645,717	929,043	608,491
単体流動性カバレッジ比率（4）					
21	算入可能適格流動資産の合計額		3,864,269		3,848,212
22	純資金流出額		2,525,867		2,534,130
23	単体流動性カバレッジ比率		152.9		151.8
24	平均値計算用データ数		58		62

財務データ

自己資本の充実の状況

流動性に係る経営の健全性の状況

報酬等に関する開示事項

V. 安定調達比率に関する定量的開示事項

1. 連結安定調達比率

(単位：百万円、%)

項番		2024年3月期					2023年12月期					
		算入率考慮前金額				算入率考慮後金額	算入率考慮前金額				算入率考慮後金額	
		満期なし	6月末満	6月以上1年未満	1年以上		満期なし	6月末満	6月以上1年未満	1年以上		
利用可能安定調達額 (1)												
1	資本の額	1,118,275	-	-	-	1,031,702	1,034,782	-	-	-	-	969,530
2	うち、普通株式等Tier1資本、その他Tier1資本及びTier2資本 (基準日から1年を経過する前に弁済期が到来するものを除く。)に係る基礎項目の額	1,031,702	-	-	-	1,031,702	969,530	-	-	-	-	969,530
3	うち、上記に含まれない資本調達手段及び資本の額	86,573	-	-	-	-	65,251	-	-	-	-	-
4	個人及び中小企業等からの資金調達	4,459,135	2,016,385	115,445	70,642	6,127,780	4,505,069	2,014,919	139,451	71,437	6,192,888	
5	うち、安定預金等の額	2,229,526	203,432	72,413	41,144	2,421,248	2,282,567	187,948	88,547	41,807	2,472,918	
6	うち、準安定預金等の額	2,229,608	1,812,952	43,032	29,498	3,706,532	2,222,502	1,826,971	50,904	29,629	3,719,969	
7	ホールセール資金調達	2,046,236	2,384,758	655,580	1,485,983	3,034,104	1,851,614	2,511,910	318,696	1,764,652	3,085,874	
8	うち、適格オペレーショナル預金の額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	うち、その他のホールセール資金調達の額	2,046,236	2,384,758	655,580	1,485,983	3,034,104	1,851,614	2,511,910	318,696	1,764,652	3,085,874	
10	相互に関係する資産がある負債	-	18	-	3,069	-	-	18	-	2,878	-	
11	その他の負債	265,328	189,760	-	10,878	-	227,493	162,936	-	10,287	-	
12	うち、デリバティブ負債の額	-	-	-	10,878	-	-	-	-	10,287	-	
13	うち、上記に含まれない負債の額	265,328	189,760	-	-	-	227,493	162,936	-	-	-	
14	利用可能安定調達額合計	-	-	-	-	10,193,587	-	-	-	-	10,248,293	
所要安定調達額 (2)												
15	流動資産の額	-	-	-	-	857,276	-	-	-	-	-	803,079
16	金融機関等に預け入れているオペレーショナル預金に相当するものの額	22,639	-	-	-	11,319	19,314	-	-	-	-	9,657
17	貸出金又はレポ形式の取引による資産及び有価証券その他これに類するものの額	224,913	1,661,486	489,567	4,917,268	5,161,448	194,378	1,860,170	432,086	4,872,667	5,141,439	
18	うち、レベル1資産を担保とする金融機関等への貸出金及びレポ形式の取引による額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	うち、項番18に含まれない金融機関等への貸出金及びレポ形式の取引による額	6,950	165,613	49,183	411,006	467,294	5,473	198,525	49,316	398,174	457,801	
20	うち、貸出金又はレポ形式の取引による資産の額 (項番18、19及び22に該当する額を除く。)	71,860	1,368,240	388,153	2,820,575	3,114,431	70,511	1,506,652	329,847	2,915,296	3,216,674	
21	うち、リスク・ウェイトが35%以下の資産の額	6,399	659,701	162,778	1,106,168	1,134,409	6,329	703,012	135,238	1,192,101	1,198,105	
22	うち、住宅ローン債権	-	32,781	32,615	1,306,602	1,059,767	-	29,072	29,818	1,223,698	988,467	
23	うち、リスク・ウェイトが35%以下の資産の額	-	14,750	14,590	417,717	286,186	-	13,061	13,219	405,611	276,787	
24	うち、流動資産に該当しない有価証券その他これに類するもの	146,103	94,850	19,614	379,083	519,955	118,393	125,919	23,103	335,498	478,496	
25	相互に関係する負債がある資産	-	18	-	3,069	-	-	18	-	2,878	-	
26	その他の資産等	474,180	58,545	32,473	567,632	1,092,309	455,435	56,360	32,740	531,664	1,046,407	
27	うち、現物決済されるコモディティ (金を含む。)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28	うち、デリバティブ取引等又は中央清算機関との取引に関連して預託した当初証拠金又は清算基金 (連結貸借対照表に計上されないものを含む。)	-	-	-	26,963	22,918	-	-	-	29,171	24,795	
29	うち、デリバティブ資産の額	-	-	-	62,520	51,642	-	-	-	60,692	50,405	
30	うち、デリバティブ負債 (変動証拠金の対価の額を減ずる前) の額	-	-	-	1,823	1,823	-	-	-	1,270	1,270	
31	うち、上記に含まれない資産及び資本の額	474,180	58,545	32,473	476,324	1,015,924	455,435	56,360	32,740	440,529	969,935	
32	オフ・バランス取引	-	-	-	1,892,813	92,956	-	-	-	2,010,550	98,805	
33	所要安定調達額合計	-	-	-	-	7,215,311	-	-	-	-	7,099,390	
34	連結安定調達比率	-	-	-	-	141.2	-	-	-	-	144.3	

財務データ

自己資本の充実の状況

流動性に係る経営の健全性の状況

報酬等に関する開示事項

2. 単体安定調達比率

(単位：百万円、%)

項番		2024年3月期					2023年12月期					
		算入率考慮前金額				算入率考慮後金額	算入率考慮前金額				算入率考慮後金額	
		満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上		満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上		
利用可能安定調達額 (1)												
1	資本の額	1,011,717	-	-	-	1,004,964	945,574	-	-	-	-	945,574
2	うち、普通株式等Tier1資本、 その他Tier1資本及びTier2資本 (基準日から1年を経過する 前に弁済期が到来するものを 除く。)に係る基礎項目の額	1,004,964	-	-	-	1,004,964	945,574	-	-	-	-	945,574
3	うち、上記に含まれない資本 調達手段及び資本の額	6,752	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	個人及び中小企業等からの 資金調達	4,116,986	1,862,358	254	750	5,487,071	4,159,054	1,878,981	162	490	5,541,873	
5	うち、安定預金等の額	1,994,483	99,161	-	25	1,988,988	2,043,775	96,327	-	4	2,033,101	
6	うち、準安定預金等の額	2,122,502	1,763,197	254	724	3,498,082	2,115,279	1,782,653	162	485	3,508,771	
7	ホールセール資金調達	1,901,527	2,334,881	622,901	1,449,190	2,870,633	1,681,968	2,400,232	299,909	1,735,103	2,894,380	
8	うち、適格オペレーショ ナル預金の額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	うち、その他のホールセ ール資金調達の額	1,901,527	2,334,881	622,901	1,449,190	2,870,633	1,681,968	2,400,232	299,909	1,735,103	2,894,380	
10	相互に関係する資産がある負債	-	18	-	3,069	-	-	18	-	2,878	-	
11	その他の負債	160,301	176,074	-	10,878	-	130,640	150,192	-	10,287	-	
12	うち、デリバティブ負債の額	-	-	-	10,878	-	-	-	-	10,287	-	
13	うち、上記に含まれない負債の額	160,301	176,074	-	-	-	130,640	150,192	-	-	-	
14	利用可能安定調達額合計	-	-	-	-	9,362,669	-	-	-	-	-	9,381,828
所要安定調達額 (2)												
15	流動資産の額	-	-	-	-	849,340	-	-	-	-	-	792,871
16	金融機関等に預け入れている オペレーショナル預金に 相当するものの額	22,639	-	-	-	11,319	19,314	-	-	-	-	9,657
17	貸出金又はレポ形式の取引 による資産及び有価証券そ の他これに類するものの額	258,714	1,603,671	461,988	4,416,777	4,739,794	224,044	1,784,132	403,854	4,308,349	4,655,395	
18	うち、レベル1資産を担保と する金融機関等への貸出金及 びレポ形式の取引による額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	うち、項番18に含まれない 金融機関等への貸出金及 びレポ形式の取引による額	7,150	203,432	51,220	412,031	474,998	5,673	227,871	51,813	370,785	436,050	
20	うち、貸出金又はレポ形式の取引 による資産の額 (項番18、19 及び22に該当する額を除く。)	71,860	1,299,460	359,271	2,341,722	2,684,165	70,511	1,432,530	299,516	2,421,853	2,777,955	
21	うち、リスク・ウェイト が35%以下の資産の額	6,399	590,415	133,891	978,216	1,002,154	6,329	628,246	104,907	1,027,430	1,038,521	
22	うち、住宅ローン債権	-	32,622	32,401	1,296,990	1,053,332	-	29,051	29,714	1,212,869	981,365	
23	うち、リスク・ウェイト が35%以下の資産の額	-	14,591	14,376	408,105	279,752	-	13,040	13,114	394,782	269,686	
24	うち、流動資産に該当しない有 価証券その他これに類するもの	179,704	68,156	19,095	366,031	527,297	147,859	94,678	22,810	302,841	460,023	
25	相互に関係する負債がある資産	-	18	-	3,069	-	-	18	-	2,878	-	
26	その他の資産等	265,790	58,545	32,473	506,865	823,152	254,167	56,360	32,740	466,739	780,213	
27	うち、現物決済されるコモ ディティ (金を含む。)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28	うち、デリバティブ取引等又 は中央清算機関との取引に関 連して預託した当初証拠金又 は清算基金 (連結貸借対照表 に計上されないものを含む。)	-	-	-	26,963	22,918	-	-	-	29,171	24,795	
29	うち、デリバティブ資産の額	-	-	-	62,520	51,642	-	-	-	60,692	50,405	
30	うち、デリバティブ負債 (変動証 拠金の対価の額を減ずる前) の額	-	-	-	1,823	1,823	-	-	-	1,270	1,270	
31	うち、上記に含まれない 資産及び資本の額	265,790	58,545	32,473	415,558	746,767	254,167	56,360	32,740	375,603	703,741	
32	オフ・バランス取引	-	-	-	1,766,926	86,764	-	-	-	1,886,956	92,739	
33	所要安定調達額合計	-	-	-	-	6,510,371	-	-	-	-	-	6,330,877
34	単体安定調達比率	-	-	-	-	143.8	-	-	-	-	-	148.1

財務データ

自己資本の充実の状況

流動性に係る経営の健全性の状況

報酬等に関する開示事項